

《断熱気密の原理原則から高度な応用まで》

在来木造の新しい高断熱高気密標準工法と 超省エネ住宅の設計施工

■この研修会は
CPD認定講習会
です。(予定)

高断熱住宅技術セミナー



講師紹介



1985年 在来木造住宅の高断熱技法を発表。以後断熱耐震同時改修、「燃費半分で暮らす家」(Q1.0住宅)技法等を開発。全国700社の新住協会員を技術指導している。

室蘭工業大学 名誉教授
(社) 新住協代表理事

鎌田 紀彦

■主催 一般社団法人新住協
(新木造住宅技術研究協議会)

■後援 硝子繊維協会

■申込みは裏面を参照ください

同時開催：関連資材機器紹介展

●断熱気密関連部品 ●最新熱交換換気
●開口部 断熱窓/玄関 他 約10社予定

◇関連図書・技術資料の販売もします。

詳しくは、HPで『新住協』と検索してください

プログラム

1. 在来木造の新しい高断熱高気密標準工法

プレカット、剛床、壁耐力面材など近年の在来木造工法の変化に対応する、最新の高断熱工法を紹介します。省令準耐火にも対応し、付加断熱無しで5~7地域ではQ1.0住宅も可能です。新住協がオープン工法として公開しています。

2. 超省エネ住宅(Q1.0住宅)の設計施工

Q1.0住宅とは、全室暖房で省エネ基準住宅に比べて暖房エネルギーを半分以下(5地域以南は40%以下)にする省エネ住宅です。Q1.0住宅の設計に用いる暖房エネルギー計算プログラムQPEXを使ってサッシやガラスの選択、断熱厚さの決め方など設計手法を解説します。

3. 冷房エネルギー削減手法と暖冷房設計手法

QPEXによる冷房エネルギーの計算と冷房負荷削減手法について、および最近話題の床下放熱式エアコン暖冷房などを含め、暖冷房設計について解説します。

4. 断熱耐震同時改修工法

住宅の基本性能である耐震性、断熱性を向上させるローコストな工法を紹介します。設備改修の通常のリフォームも合わせて300~500万円の予算で断熱耐震改修を可能にします。

	開催日	開場	開始時間	終了時間	会場		受講料	定員
東京会場	10月23日 (月)	10:00	10:30	16:30	大手町サンケイプラザ <301・302号室>	東京都千代田区大手町 1-7-2 Tel.03(3273)2230	3000円	150名
熊本会場	11月1日 (水)	9:30	10:00	16:00	TKPガーデンシティ熊本 <3Fホール>	熊本市中央区下通1-7-18 ホテルサンルート熊本 3F Tel.096(312)1616		70名

【お問い合わせ・お申し込み】

一般社団法人 新木造住宅技術研究協議会

TEL：022-796-7501・FAX：022-796-7502

メール：npo.shinjukyo@gmail.com

〒980-0014 仙台市青葉区本町2丁目1-8 第一広瀬ビル1階

高断熱住宅技術セミナー参加申込書

FAX 022-796-7502 または ✉ npo.shinjukyo@gmail.com まで

会場名 (丸をつけてください)	東京会場 10/23(月)10:30～	熊本会場 11/1(水) 10:00～
会社名		
参加者名1	ヨミガナ	☆11桁CPD番号
参加者名2	ヨミガナ	☆11桁CPD番号
FAX		
MAIL		
連絡先(携帯)		

☆11桁の建築士会CPD番号をお持ちの方は、あらかじめご記入ください。
 ※申込書受領後、受領兼請求書をお送りいたします
 ※申込締切：10/17(火) 但し、定員到達時、締切ることがあります

◇◆◇ 会場アクセス ◇◆◇

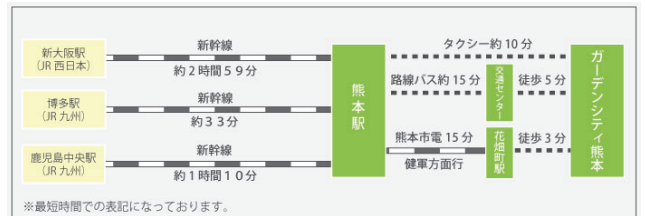
10/23(月)10:30～16:30

東京会場：大手町サンケイプラザ
 〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-7-2
 Tel.03(3273)2230
<http://www.s-plaza.com/>

11/1(水)10:00～16:00

熊本会場：TKPガーデンシティ熊本
 〒860-0807 熊本市中央区下通1-7-18
 ホテルサンルート熊本 3F
 TEL：096-312-1616

<https://www.kashikaigishitsu.net/facilities/gc-kumamoto/>



【電車の場合】

地下鉄「大手町駅」下車A4・E1 出口
 JR東京駅丸の内北口より徒歩7分

- 熊本市電 花畑町駅 徒歩3分
- 阿蘇くまもと空港よりリムジンバス 通町筋下車徒歩5分